

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。



下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

**[正誤表]****・P38 <増粘剤>**

誤) (アクリル酸/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー

↓

正) (アクリレーツ/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー

主目的	成分例		主用途
水の 増粘・ゲル化	多糖類	・キサントガム ・カラギーナン	乳液、クリーム、美容液、 ジェル、ボディ用洗浄料 など  
	合成ポリマー	・カルボマー ・ヒドロキシエチルセルロース ・(アクリル酸/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー <b>正) レーツ</b> ・ポリアクリル酸Na	

**[正誤表]****・P79 <紫外線カット剤の種類と特徴> 注釈**

誤) ※紫外線カット剤の成分例について詳しくは本書P249参照

↓

正) ※紫外線カット剤の成分例について詳しくは本書P255参照

**安全性**

成分は多くのデータに基づいて安全性を確認しているが、  
**まれに肌に合わない人も**



リカ食品医薬品局)では紫外線カット剤の中で唯一安全と認識できるという見解を出している。

EUではナノサイズの成分(微粒子タイプ)については安全性に懸念があるとして、配合している旨の表示を義務づけている



※紫外線カット剤の成分例について詳しくは本書P249参照

※ポジティブリストについて詳しくは本書P218参照

**正) 55**

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

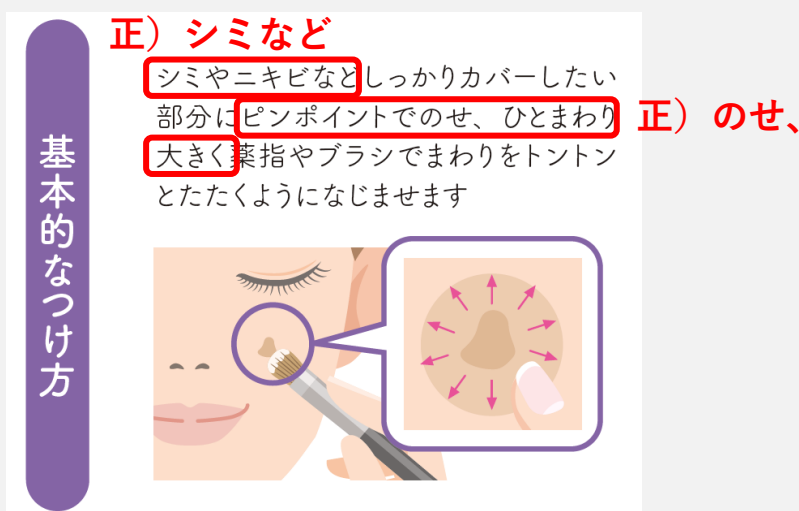
### [正誤表]

#### ・P92 <コンシーラーの選び方とつけ方の基本>

誤) シミやニキビなどしっかりカバーしたい部分にピンポイントでのせ、ひとまわり大きく薬指やブラシで

↓

正) シミなどしっかりカバーしたい部分にのせ、薬指やブラシで



### [正誤表]

#### ・P112 <口紅表面に水滴や白い粉がついても使えるの？>

誤) ふいたように見えことを

↓

正) ふいたように見えることを

### 口紅表面に水滴や白い粉がついても使えるの？



水滴(液状の油性成分)が表面に出てくることを「<sup>はっかん</sup>発汗」、表面が白く粉(油性成分の結晶)をふいたように「<sup>はっぶん</sup>見え」ことを「<sup>はっぶん</sup>発粉」というよ。**正) 見える**どちらも**長期間の放置により温度変化が繰り返されることで、配合された油性成分が出てくる**ことが原因。使っても問題ないと考えられるけど、長期間放置していたものなら使用前ににおいや色に変化がないか確認しよう。



「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

**[正誤表]**

## ・P124 &lt;①汗を抑制する「制汗」機能&gt;

誤)	【有効成分】	クロルヒドロキシアルミニウム、焼ミョウバンなどのアルミニウム塩	パラフェノールスルホン酸亜鉛など
	【作用】	収れん	汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ

↓  
正)

【有効成分】	<u>パラフェノールスルホン酸亜鉛、焼ミョウバンなど</u>	<u>クロルヒドロキシアルミニウムなど</u>
【作用】	収れん	汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ

**1 汗を抑制する「制汗」機能**

収れん作用や毛穴を物理的にふさぐことにより発汗を抑制します。

有効成分

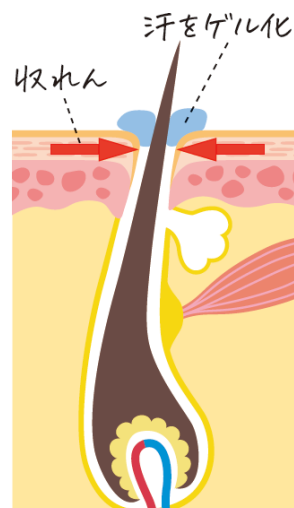
クロルヒドロキシアルミニウム、焼ミョウバンなどのアルミニウム塩

パラフェノールスルホン酸亜鉛など

作用

収れん

汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ



正) パラフェノールスルホン酸亜鉛、焼ミョウバンなど

正) クロルヒドロキシアルミニウムなど

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P150


誤) <ヘアスタリング料の種類と特徴>



正) <ヘアスタイリング料の種類と特徴>

## 〈ヘアスタリング料の種類と特徴〉

正) スタイルング

種類(形状)	特徴	①ヘアドライ 前	②スタイリン グ前	③スタイリン グ時・後
ミスト、 ウォーター (液状) 	液体を髪に霧状にスプレーして使用するもの。 髪に水分やツヤを与えたり、髪を濡らして形を整えやすくする、寝ぐせを直す、髪の手触りをよくする	○	○	—

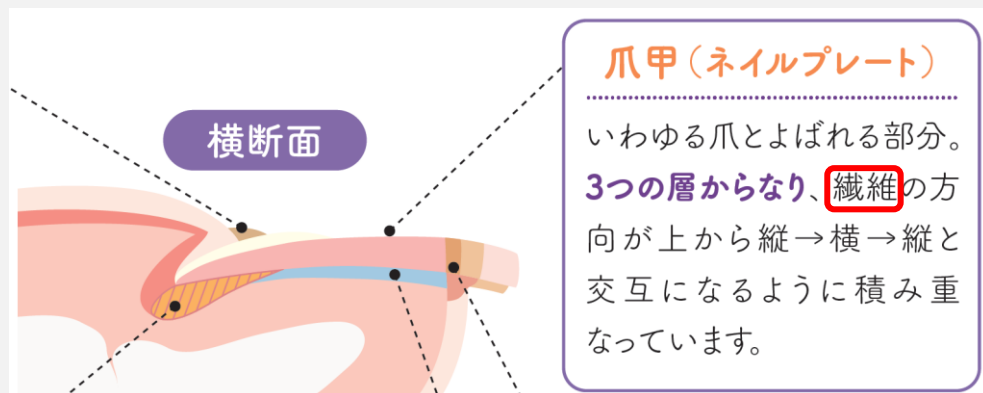
[正誤表]

・P156 <爪の構造> 爪甲（ネイルプレート）

誤) 3つの層からなり、繊維の方向が



正) 3つの層からなり、線維の方向が



正) 線維

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P167 ＜合成香料と天然香料の違い＞ 注釈

誤) ※代表的な合成香料と天然香料は本書P263参照

↓

正) ※代表的な合成香料と天然香料は本書P267参照

## ＜合成香料と天然香料の違い＞

合成香料は、天然香料に比べて供給量や品質、価格などが安定していることや、組み合わせることで全く新しい香りを創造できることなどから、汎用されています。一方、天然香料は合成香料の単一的で安定した香りと異なり、多種の微量な香り成分を含んだ複雑で奥行きのある香りが特徴です。

※代表的な合成香料と天然香料は本書P267参照

正) 7

### [正誤表]

#### ・P187 ＜医薬品とサプリメントの違い＞

誤) 病気の治療や予防を目的としたもので、

↓

正) 病気の治療や予防を目的としたもので、

### 医薬品とサプリメントの違い

正) 治

効果

医薬品

病気の治療や予防を目的としたもので、薬効成分が身体へ働きかける。効能・効果が高い反面、副作用を伴うことがある

サプリメント

身体に必要な栄養素を補い、健康の維持、増進が目的。健康や美容の維持のために摂る

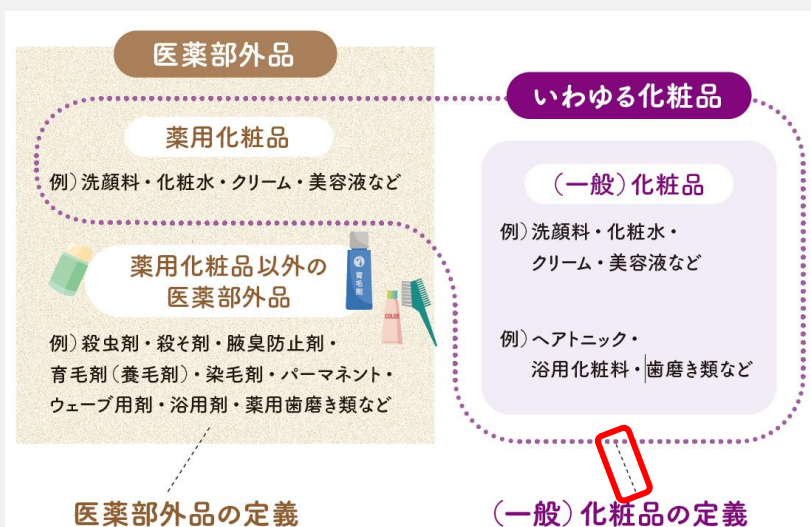


「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

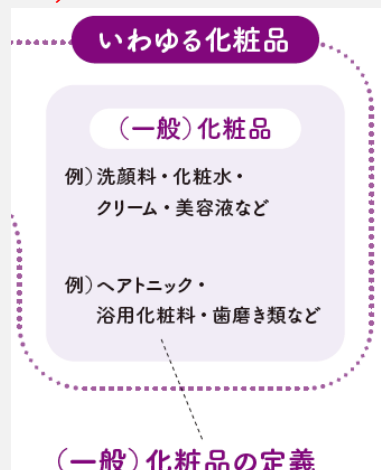
下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P198 ＜化粧品とは？＞ 図



正)



### [正誤表]

#### ・P214 ＜薬用化粧品の成分表示＞ 注釈

誤) ※表示指定成分の一覧はP259参照

↓  
 正) ※表示指定成分の一覧はP269参照

## 薬用化粧品の成分表示



薬機法



日本化粧品工業会  
自主基準

薬機法において薬用化粧品は、(一般)化粧品のように全成分表示が義務ではなく、「表示指定成分」のみの表示が義務づけられています。

※表示指定成分の一覧はP259参照

表示指定  
成分

正) 6

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P267 <よく使用される香料例> 注釈

誤) インターナショナル・フレーバー・アンド・フレグランス者の登録商標



正) インターナショナル・フレーバー・アンド・フレグランス**社**の登録商標

#### よく使用される香料例

構成	天然香料	合成香料
トップノート	ベルガモット、オレンジ、レモン、ローズマリー、ラベンダー、ユーカリ、ペパーミント、ライム、プチグレン、マンダリン、コリアンダー、マジョラム、ガルバナム	リモネン、カンファー、オクタナール、酢酸リナリル、ローズオキシド、リナロール
ミドルノート (ハートノート)	ローズ、ゼラニウム、カモミール、イランイラン、クローブ、タイム、ネロリ	ターピオネール、ゲラニオール、シトロネロール、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネリル、シトラール、オイゲノール、ヘディオン <sup>®</sup> 、フェニルエチルアルコール
ベースノート (ラストノート)	シナモン、サンダルウッド、シダーウッド、オークモス、パチュリ、ペチパー、ラブダナム、ペルーパルサム	シス・ジャスモン、イオノン、ファルネソール、メチルイオノン、バニリン、クマリン、ヘリオトロピン、イソ・イー・スーパー <sup>®</sup> 、リラル <sup>®</sup> 、アンブロックス <sup>®</sup> 、ムスク類

※ヘディオン、アンブロックスはフィルメニッヒ社、イソ・イー・スーパー、リラルはインターナショナル・フレーバー・アンド・フレグランス者の登録商標です

正) 社

「日本化粧品検定 1級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日第1刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P203 <化粧品の効能の範囲>

変更前) この表以外にも、「化粧品くずれを防ぐ」

↓

変更後) この表以外にも、「化粧くずれを防ぐ」

**変更) 化粧くずれ**

この表以外にも、「**化粧品くずれ**を防ぐ」「小ジワを目立たなく見せる」「みずみずしい肌に見せる」などのメイクアップ効果や、「清涼感を与える」「爽快にする」などの使用感については、**事実**に反しない限り、表示したり広告することができるよ。スキンケアやボディケア化粧品などでも、メイクアップ効果や使用感について事実であれば表現することができるよ。

